



あれから数日――

ぶづ〜

姉ちゃんオレ
代わろうか？

ひく
く
う

あつ

うっ!?!
か、固っ……

あと少し……
……よし
届いた……!!

……



うわ

危な…



脚立あんだから
それ使えよ

パツカ
じゃねーの

ありが

あつ



ムッ



あつふねーな〜

だって
一階から運ぶの
めんどくさいん
だもん！

偉そうに言うな

だからいつも
オレに命令
してたろ！

.....

つーかまだ
豆球つけないと
寝られないのかよ

ダッサ

もううるさい！
勝手にドア
開けないでよ！

バタンッ

変なうめき声
上げて独り言
言うからだろ！

.....

……やっぴい

あれ以来

なぜか

姉はオレのこと
避けてる
らしい――

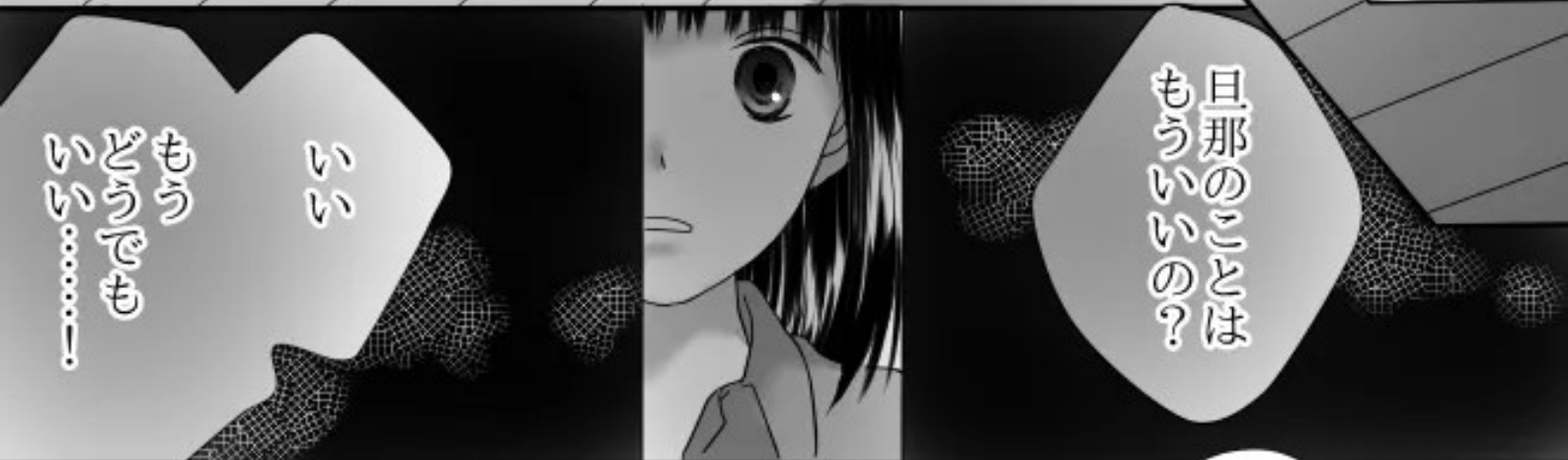
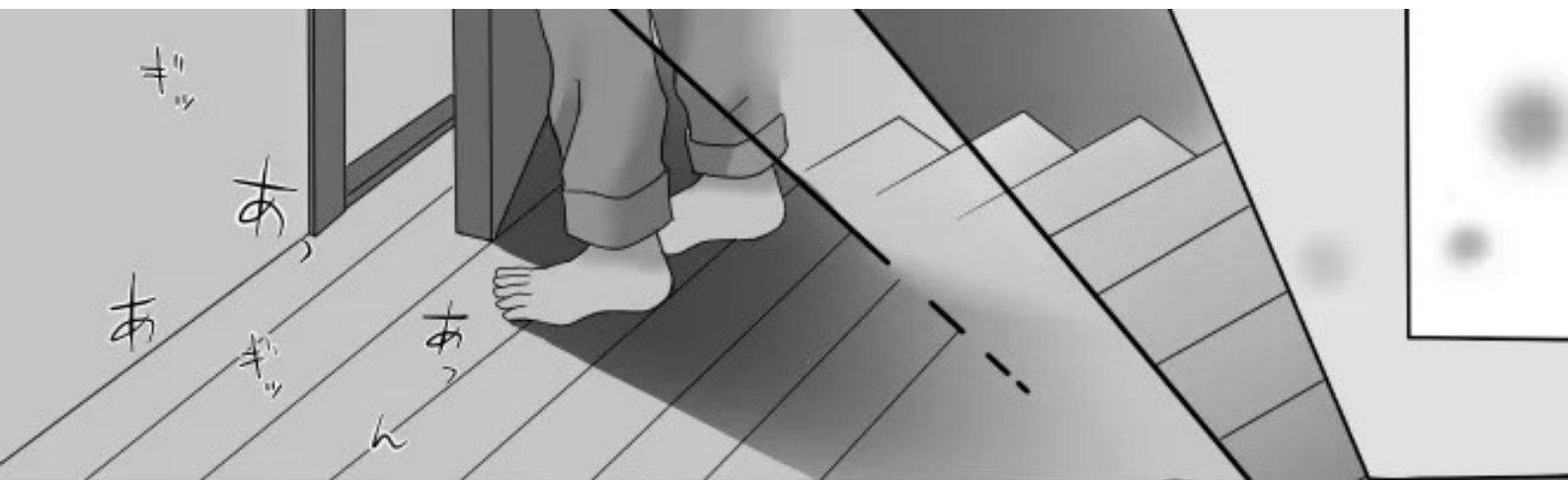
夜中に部屋に来る事も
なくなつたし

気に入ってたらしき
短パンを
穿くのをやめ

ジャージなんか
着るようになつた……

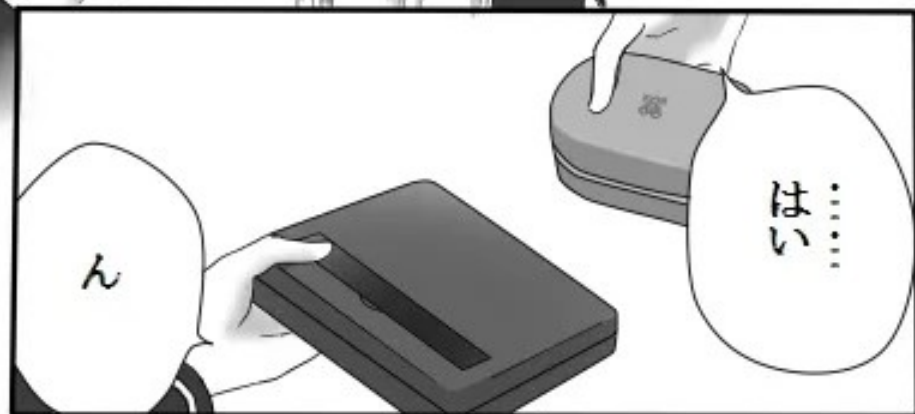
自意識過剰
なんだよ！

イラッ
イラッ
イラッ











こんにちは
お姉さん!

ぐえ

今日僕達
谷村君のおうちに
お邪魔するので
よろしくお願い
します!

は!?
何勝手に……

いいじゃん
オレらお前んちには
行ったことないし

2年間
同じクラスなのに



あ もしや
親が超厳しいとか?

呼んであげれば
いいじゃん
涼太

姉ちゃん!

わーい

ダメだって
お前ら
うるせーだけだし

あつ
じゃあテスト近いし
勉強会にしようぜ

女子も呼んで

牧村とか

!?

?

「彼女候補」
お姉さんに
見てもらえよ

ちがつ……

お前ら勝手なこと
言うなつて

!

牧村は別に……

ごめんねーこの子ってば
素直じゃないでしょ

奥手だから皆で
お膳立てしてあげてね



え？谷村君ち？

…今日？

そーそー
コイツが牧村に
勉強教えて
欲しいんだって

おい

え
でも

行こうよ
あたしも行くし

え？
いつ決まったの？

よつしや
決定♪

なあ
それって
オレも
行つていい？

数ヶ月前あいつらに
好みのタイプ
吐かされて以来
こうだよ…

言うんじゃなかった

永瀬

お前も
姉ちゃん目当て
だろ

次から次へと...

バレたか

やめとけよ

1回
フラれたんだろ？

モテ男のくせに

いやー
ああいうタイプって
ドストライクでさ

黒髪ロングって
案外
いないじゃん？

髪かよ

やめとけって

姉ちゃんは

クソビッチ
だから

え？

そうなのか？

ああ

本人が
言ってたし

ぶっ

本人が？

ああいうマジメそうな
タイプに限って
男をもてあそぶんだよ

：谷村って
そんなに
お姉さん
嫌いだったっけ

.....

でも多少は
ゆるい方が
助かるな！

やっぱ押せば
いけるかも♪

~~~~~

あーくっそ

なんで  
こんなことに...

おじやま  
しまーす

とろ  
とろ

へー  
いい家じゃん

お前らちゃんと  
勉強  
すんだろーなー

え？  
当たり前じゃん

ところで  
お姉さんどこ？

こら勝手に  
上がんな

谷村くん

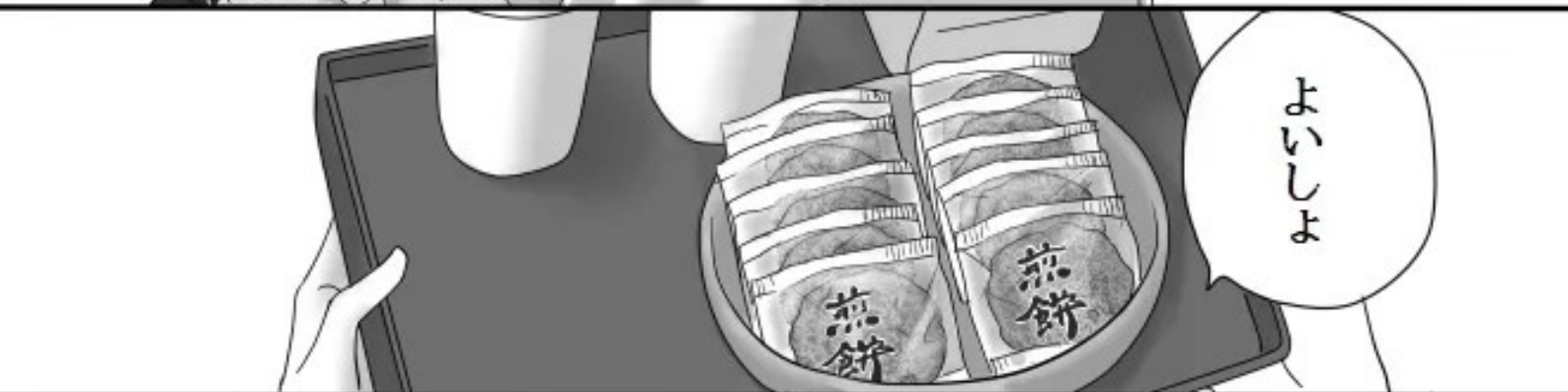
ほんとに  
迷惑じゃないの？

なんか皆に  
押し切られてる  
ような...

あ...













な……っ

あんただって  
わかるでしょ？

別に好きじゃなくても  
セックスなんか  
出来るのよ

あんたはね  
頭のおかしなお姉ちゃんの  
憂さ晴らしに  
付き合わされただけなの

あ……

だけど普通の可愛い子が  
好きになってくれるなら

……  
!?





おいお前ら  
持って来たぞー

無視かよ

谷村くんは？

……つて

永瀬くん

え？

さあ…

ダメっ………！

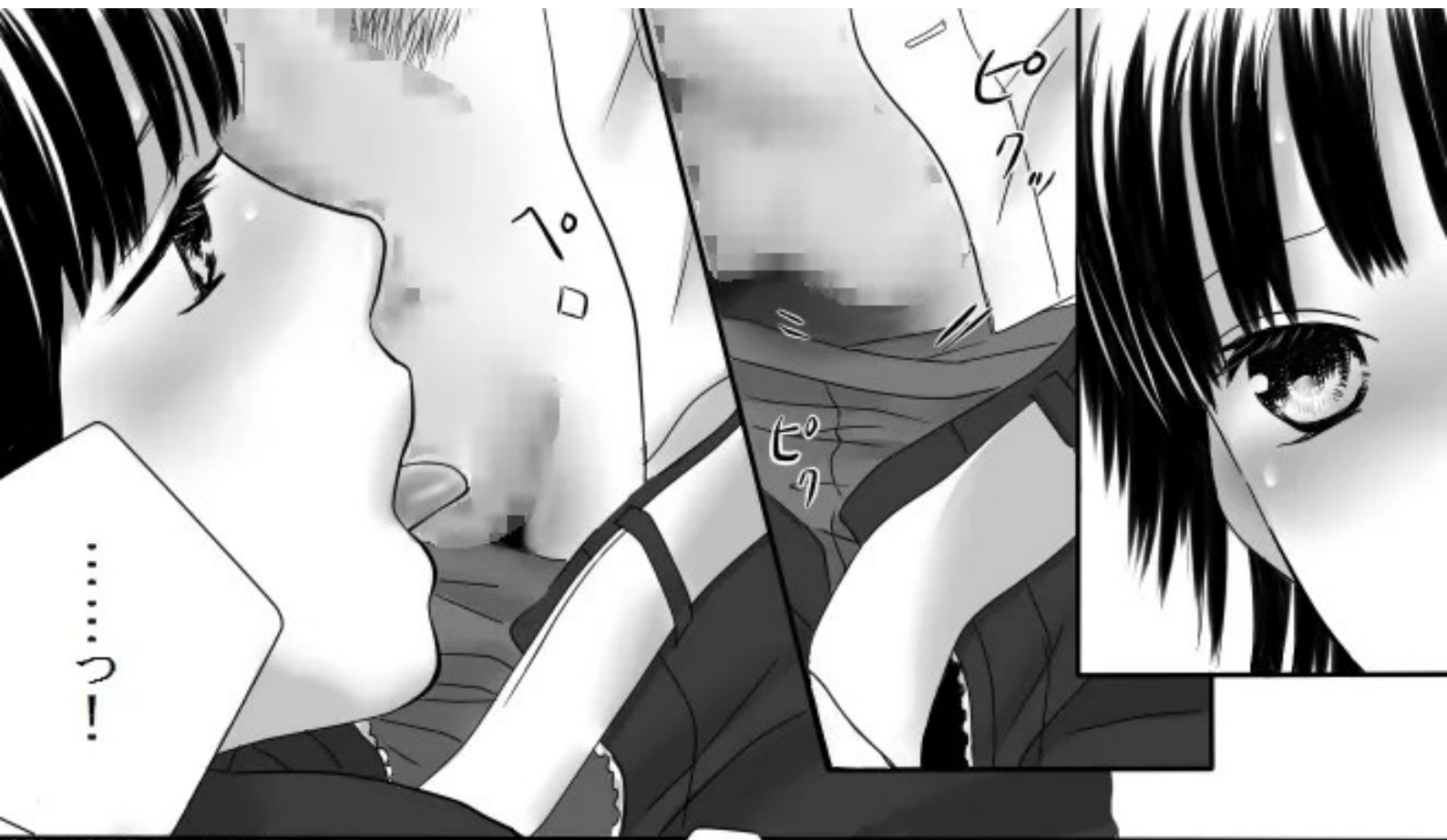
！  
…んっ









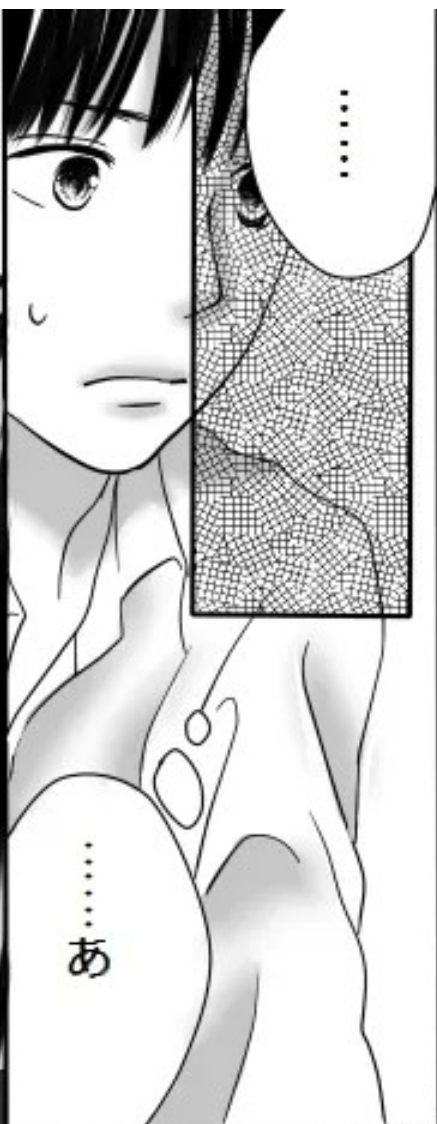








いの空気が  
——……









ゴン...

待つて...!!

暗すぎて  
何も見えない

ゴン

怖いよ

えっ...?

カッ

クッ

カッ

...姉ちゃんも  
怖がりだな

マ...  
ここでするの...?









姉ちゃん

…今  
イツた？

いっ  
いっ

てない

けど

パンツ  
すげーことに  
なってるよ

ズ  
ッ  
ッ

……っ

っそれ  
あたしのだけじゃ  
ないでしょ…

姉ちゃん素股でも  
イケるんだな

っ！

そーいうコト  
言わないで…ってば

!?

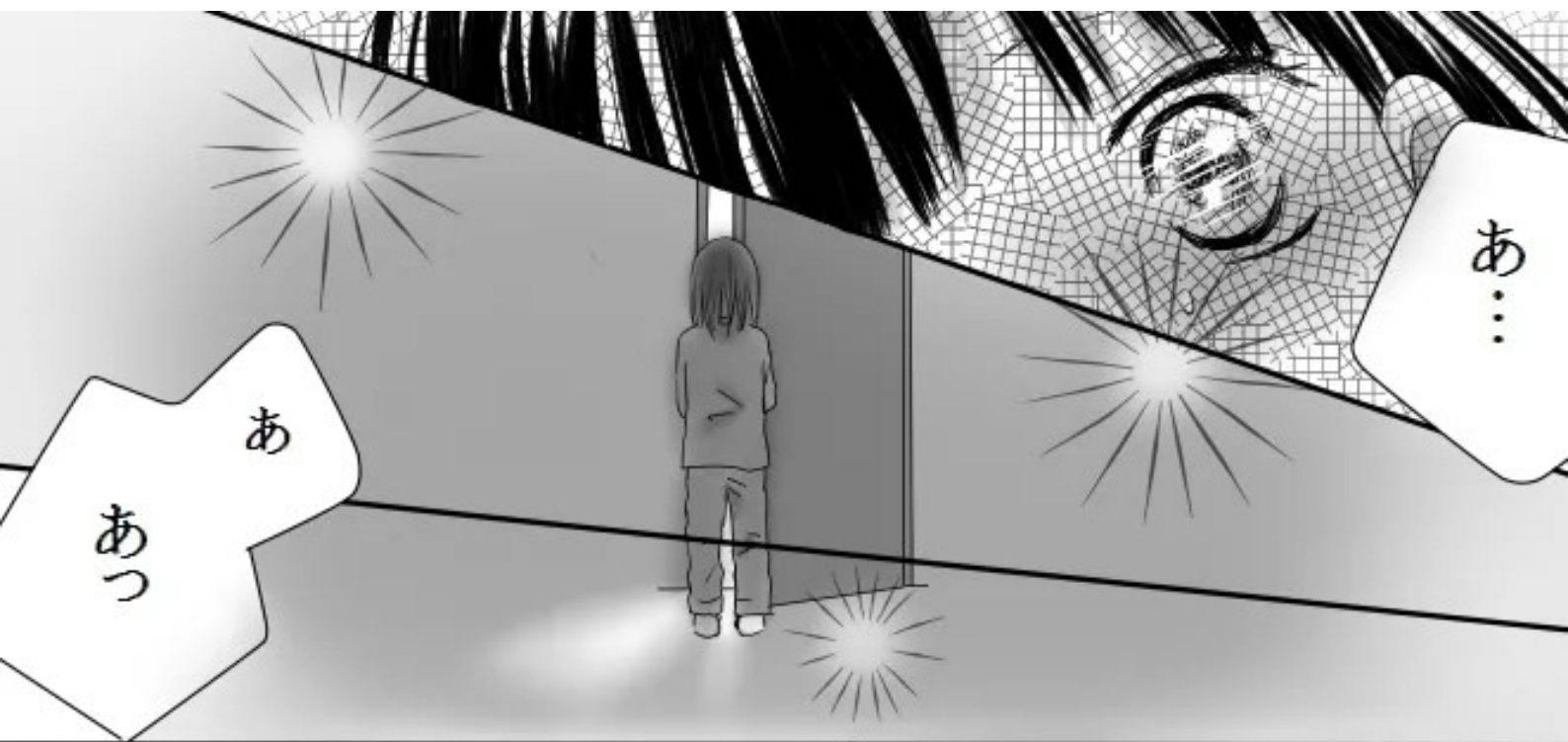
あつ…

ちよつと…



布団が  
グシヨグシヨに  
なった







?

忘れそうで怖い

姉弟なのに…  
お姉ちゃんなのに

怖い



お母さんみたいにな  
りそうで…

忘れちゃ

だめなのに…



……





あたしちよつと

谷村くん  
探して来るね

あー  
行つてらっしゃい

ついでに  
告つて来れば？

別に  
あたし  
そんなんじや  
……

はいはい

あ

オレも  
先輩  
探しに行こつと

みんなああいう話  
好きだよね……

でも  
ホントに嫌だつたら  
来ないんだろ？

え？  
ささあ

……  
……谷村君が  
好きなのつて  
ほんとに  
あたしなのかな

いつも  
ハッキリ否定しないから  
わかんなくて……













……なんか

最低だね  
あたし達……

はあ

はあ

姉弟で  
ヤツてる時点で  
終わってるよ

……



涼太

もっと来て

ギッ  
ッ

今は  
何も考えたくない……



姉ちや...

姉ちゃん...!

キィ  
ッ

りよ...た

名前...

...?

優子って...

優子

あ

っは...

びくん

んん...っ

っあ...っ

キィ  
ッ

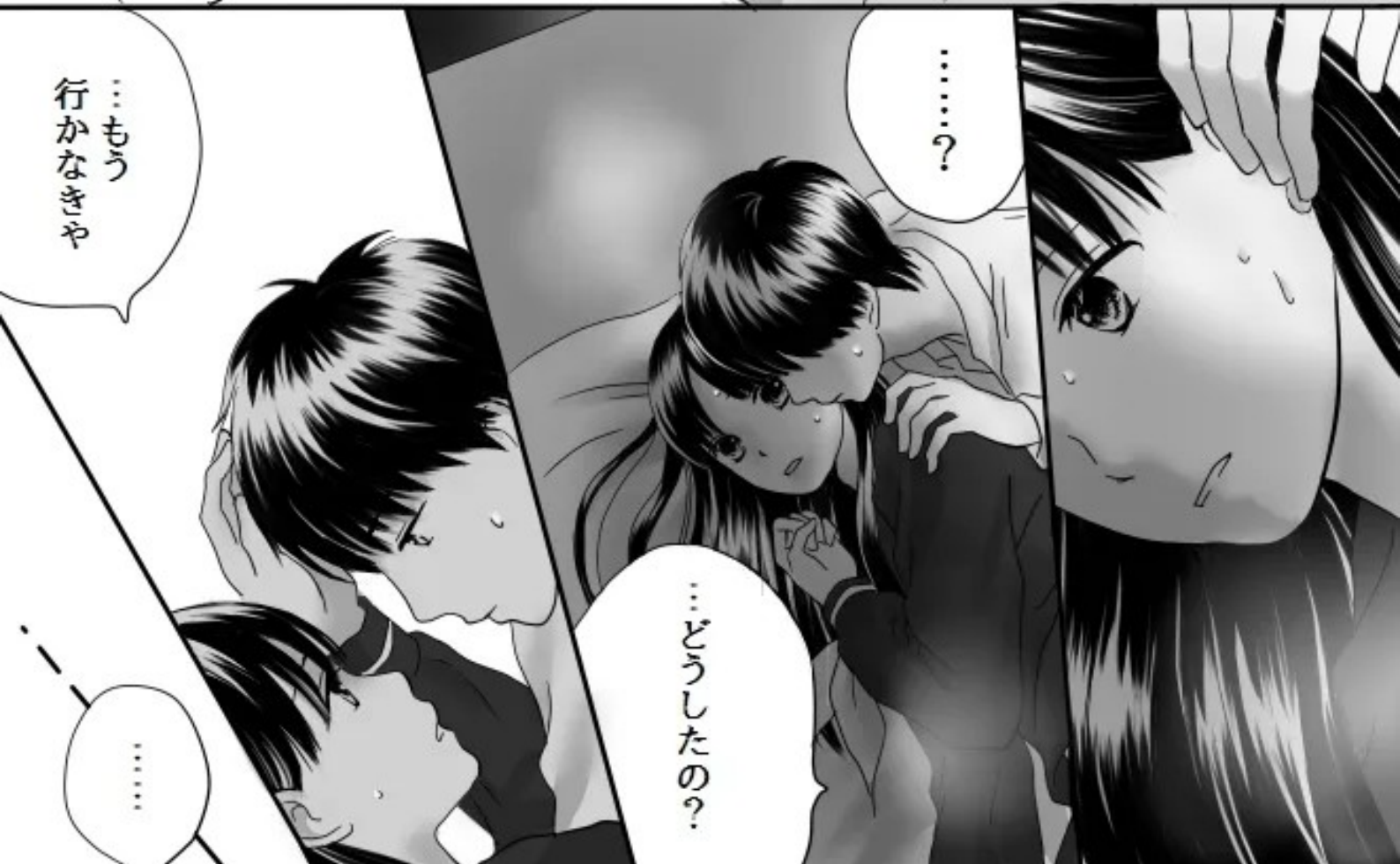
キィ  
ッ

まう











じゃ また  
明日ねー

わりーな  
ほとんど  
構わなくて

ホントだよ  
明日オゴれよ

……牧村！

あのさ  
オレ

ずっと前にあいつらと  
好みのタイプの話し  
してた時  
牧村の名前  
言った事あって

……

みんな面白がつて  
ノツちやった  
んでしょ

……  
今は違うんだ？

……そっか

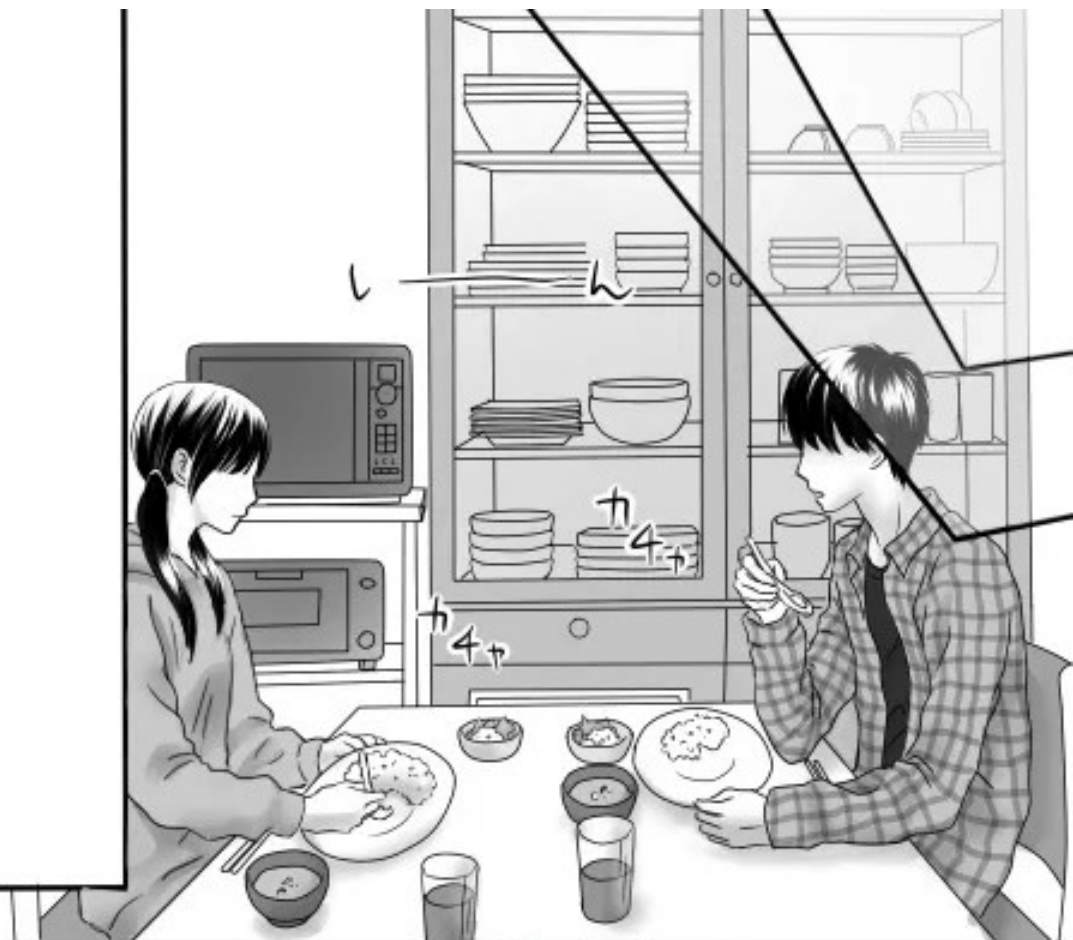
わかった

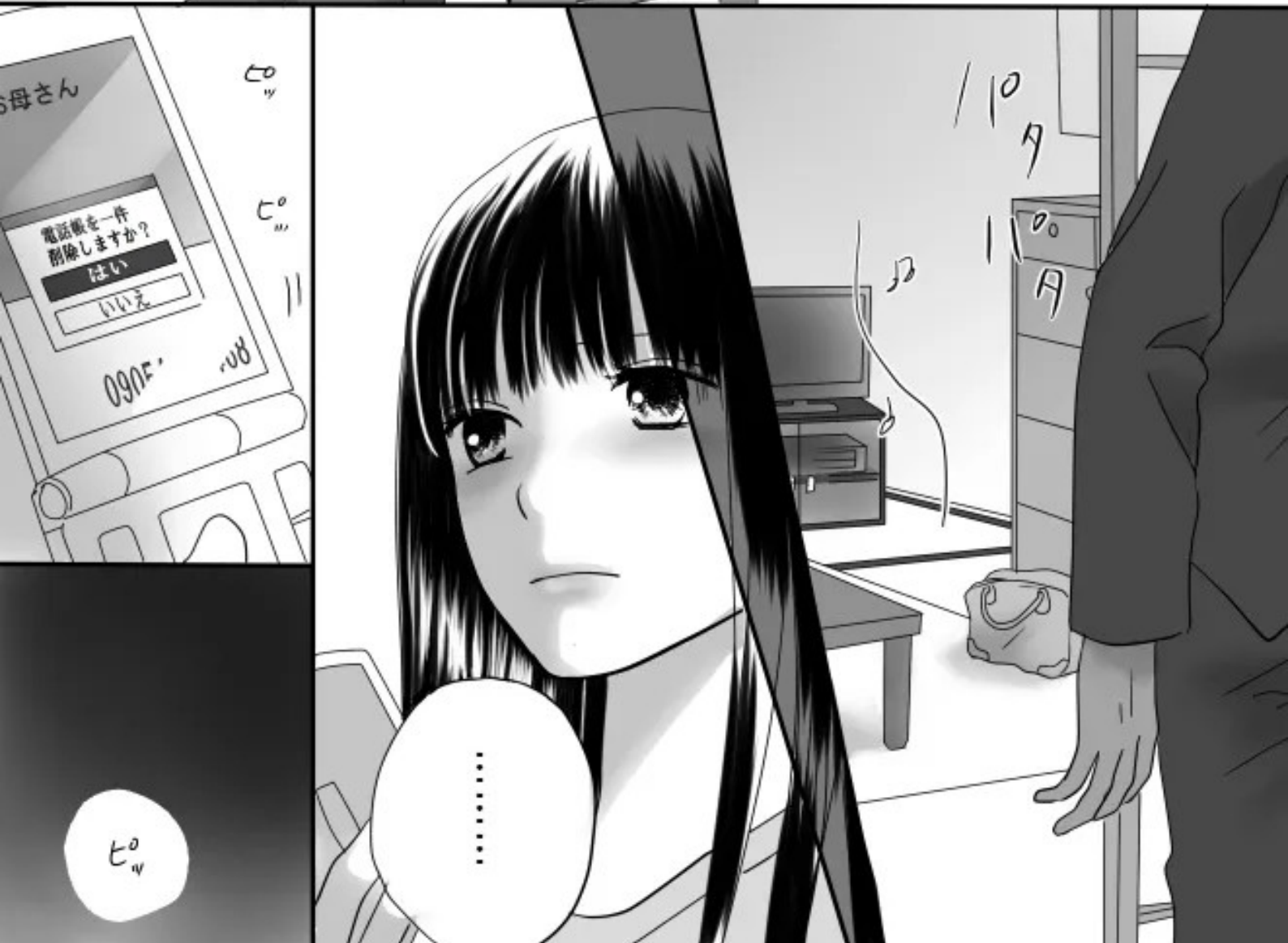
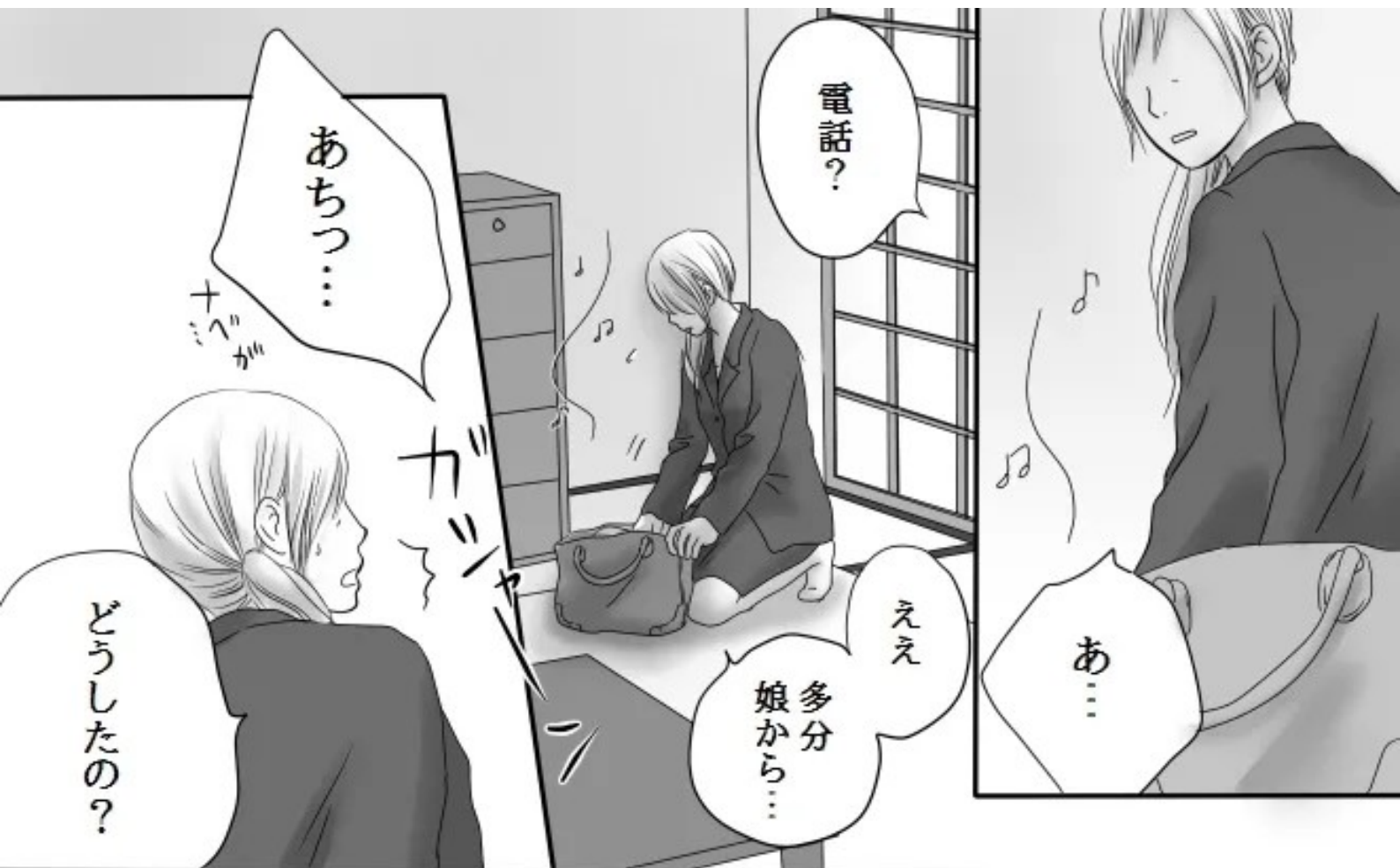
また明日ね

……  
——うん

……  
ごめんな  
巻き込んで













お母さんが浮気相手と  
セックスしてるの  
見たことがあるの



お父さんとお母さんの  
寝室で



あの時  
まるで世界が  
ひっくり返った  
みたいになって…

ここが  
自分の家じゃ  
ないように感じて

怖くなって

気が付いたら  
あんたの部屋にいたの



夜中になると時々  
あの時のこと思い出して

いつ  
見捨てられるんだろうって…  
この先誰も信じられない  
気がして

何も知らずに  
寝てるあんたを  
見ると安心して…  
大事だって思った



だけどいずれ  
あんたも普通に  
誰か好きになつて  
どっか行っちゃうんだと  
思ったら

こっち側に引き寄せて  
同じ気持ち  
共有してほしくなつて…





姉ちゃん  
安心しろよ

……え？

んっ



……



オレと姉ちゃんはもう  
普通じゃないから

普通の人は  
好きになれないよ



……そうだね

だからずっと

お互い  
裏切る事も  
裏切られる事も  
ない



その夜

この部屋を  
包んでいたのは  
息苦しいほどの  
閉塞感と

不思議と懐かしい  
安心感だった――

おわり